

みずほCustomer Desk Report 2017/05/08 号 (As of 2017/05/03)
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	111.99	1.0935	122.50	0.9911	1.2941	0.7543
SYD-NY High	112.78	1.0937	122.87	0.9948	1.2948	0.7546
SYD-NY Low	111.97	1.0883	122.34	0.9892	1.2865	0.7420
NY 5:00 PM	112.77	1.0885	122.75	0.9949	1.2865	0.7421
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.26/8.635		Δ 25RR	0.923	Yen Call Over	

NY DOW	20,957.90	8.01	債券市場	日本2年債	-	-
NASDAQ	6,072.55	▲ 22.82		日本10年債	-	-
S&P	2,388.13	▲ 3.04		米国2年債	1.2939	3.6bp
日経平均	-	-		米国5年債	1.8519	4.9bp
TOPIX	-	-		米国10年債	2.3180	3.8bp
シカゴ日経先物	19,620.00	140.00	為替市況	独10年債	0.3260	▲ 0.2bp
ロンドンFT	7,234.53	▲ 15.52		英10年債	1.0730	▲ 1.5bp
DAX	12,527.84	19.94		豪10年債	2.5890	▲ 1.2bp
ハンセン指数	#N/A	#N/A		USD/CNH	6.8947	0.0049
上海総合	3,135.35	▲ 8.37		ドルインデックス	99.21	0.23
USDJPY 3M Vo	8.97	▲ 0.09%	商品市況	CRB指数	180.399	0.06
USDJPY 6M Vo	9.25	▲ 0.11%		NY金	1,248.500	▲ 8.50
EURJPY 3M Vo	9.60	▲ 0.27%		WTI	47.820	0.16
EURJPY 6M Vo	9.70	▲ 0.30%		Dubai Spot	49.85	▲ 0.75

東京

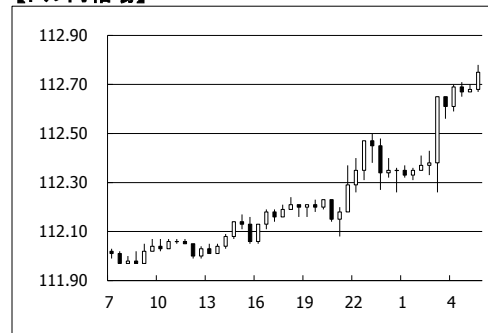
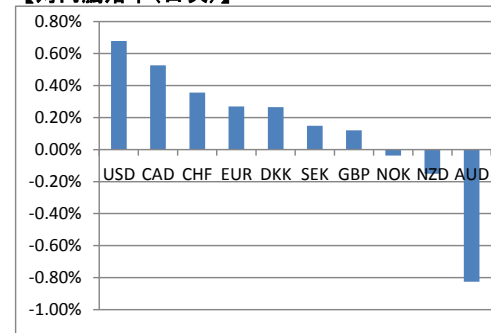
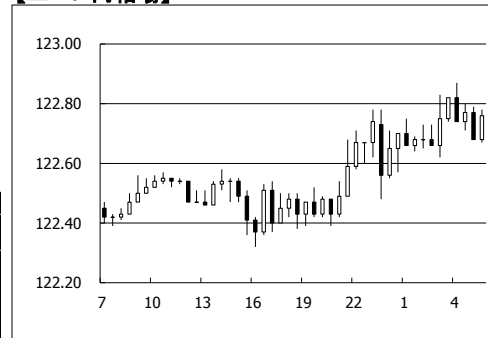
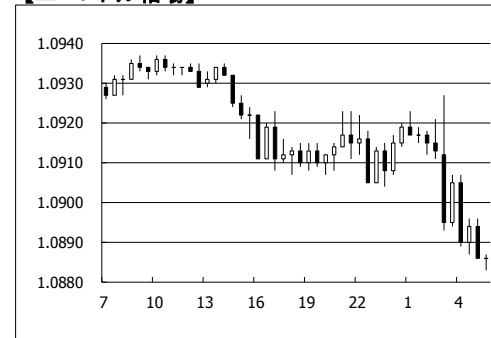
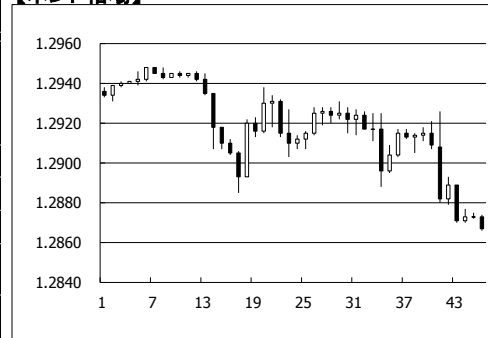
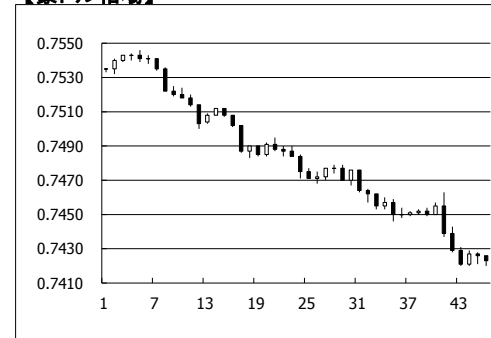
前日の海外時間終盤のドル安地合いを引き継ぎドル円は朝方から上値重く推移し、アジア時間のドル円は111.99レベルでオープン。この日は日本で大型連休が始まったことに加え、一部アジア諸国も祝日のため市場参加者が少なく、112円ちょうど付近で方向感なく推移。その後はアジア株が下げ渋る動きに一旦112.16まで上昇したが方向感はず、結局112.12レベルで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン

ロンドン時間のドル円は112円台前半で小動き。朝方は112.12レベルでオープン。目新しいヘッドラインが見られない中、米FOMCや仏大統領選討論会を控えた様子見ムードが広がる状況に方向感に乏しい展開となり、112.15レベルでNYへ渡った。ポンドドルはアジア時間に英国がEUから離脱する際に最大で1,000億ユーロの支払いが必要となるとの報道が伝わったこと等を受け、ロンドンオープン前に安値1.2886まで下落した後、1.2893レベルでロンドンオープンとなった。その後1.29台前半まで値を戻してからはレンジ推移となり、結局1.2924レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 日比野00531 444 179)

ニューヨーク

海外時間は本邦祝日で薄商いとなる中、ドル円は112円台前半で底堅く推移し、112.15レベルでNYオープン。朝方発表された米4月ADP雇用統計は予想を上回るも、前回値が下方修正されるなど強弱入り混じる内容に市場の反応は限定的。その後、米財務省から「超長期債のコストと利点を調査中」とのコメントが伝わると、米超長期債発行に対する期待が高まる展開に米長期金利が上昇、ドル円も112円台半ばまで上昇。しかし、メイ首相の「EUの一部に離脱交渉の成功を望まない人たちがいるようだ」との発言を受けて、ハードブレグジット懸念が意識される展開に米株は急落、ドル円も112.30付近まで反落。米FOMC会合では予想通り政策金利が据え置きとなるも、声明文の「第1四半期の景気鈍化は一時的である可能性が高い」との予想比効派寄りのコメントを背景に、6月会合での利上げ織り込み度合いが一段と加速。米長期金利が上昇する展開にドル買いが強まり、ドル円はこの日の高値となる112.78まで上昇し、112.77レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0915レベルでNYオープン。その後は1.0910を挟んでの方向感に欠く推移が続いたが、米FOMCの声明文が予想以上に効派寄りであったことなどを背景に米長期金利が上昇するとドル買いが強まり1.0883まで下落し、結局1.0885レベルでクロスした。

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】

【ユーロ円相場】

【ユーロドル相場】

【ポンド相場】

【豪ドル相場】


当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。